【郷地東町連合自治会会報】第４１号　　2023年３月３１日発行

郷地・東町かわらばん

〈発行責任者〉　郷地東町連合自治会会長
志村和亮
〈作成〉総務広報部：角田三郎・井上直矢・
宮崎文男・木村悦雄・藤尾　敦・
柿澤　修・中島岩雄・清水和子

親睦旅行会、4年ぶりに復活！！

2月24日（金）当連合恒例の親睦旅行会が4年ぶりに実施され、36人が参加して三浦半島方面への日帰り旅行を楽しみました。

行程は、寒川神社→JAすかなごっそ→三浦マホロバマインズホテルで昼食→桜祭り見物→城ヶ島散策→三浦漁港で買い物、でした。（清水）

寒川神社では丁度展示してあった綺麗な「ねぶた」と出会い、次々と一緒に記念撮影

満開だった三浦の河津桜

「JAすかなごっそ」では新鮮野菜を山ほど購入

ホテルでは中島さんの音頭で乾杯後、美味しい昼食に舌鼓

城ヶ島灯台

お花見中会えた仲間は、このお２人のみ

寒川神社本殿前で唯一の全員集合写真。撮影は添乗員の江澤由樹さんです

※親睦旅行の写真は、自治連のホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

連合自治会長のつぶやき

立春も過ぎ、徐々に気温も上がり暖かくなってきました。猛威を振るった新型コロナとの戦いも、ようやく長いトンネルの向こうに出口の光が見え始めました。東京都は卒業式にマスク着用不要の見解を示し、国は３月13日からマスク着用は個人の判断に委ねるという意向を示しました。更に５月８日には、「新型コロナウイルス感染症」の名称を「コロナウイルス感染症２０１９」に変更し、インフルエンザと同じ5類感染症にするという案が出されています。とはいえ、完全な治療薬が出来たわけではありませんので、感染して重症化する恐れは続きます。自分自身を守るには、手放しで気を緩めることなく、各自が判断して予防対策をとり続ける事が大切だと思います。

また、２月には、トルコで大地震が発生しました。いつどこで起きるか分からない自然災害につきましても、コロナ同様に気を緩めず常に対策を整えておきましょう。

昭島市自治連では、今年はウィズコロナで色々な行事の実施を計画しております。当連合自治会も、同様に行事を実施していきたいと思っていますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。　（志村和亮）